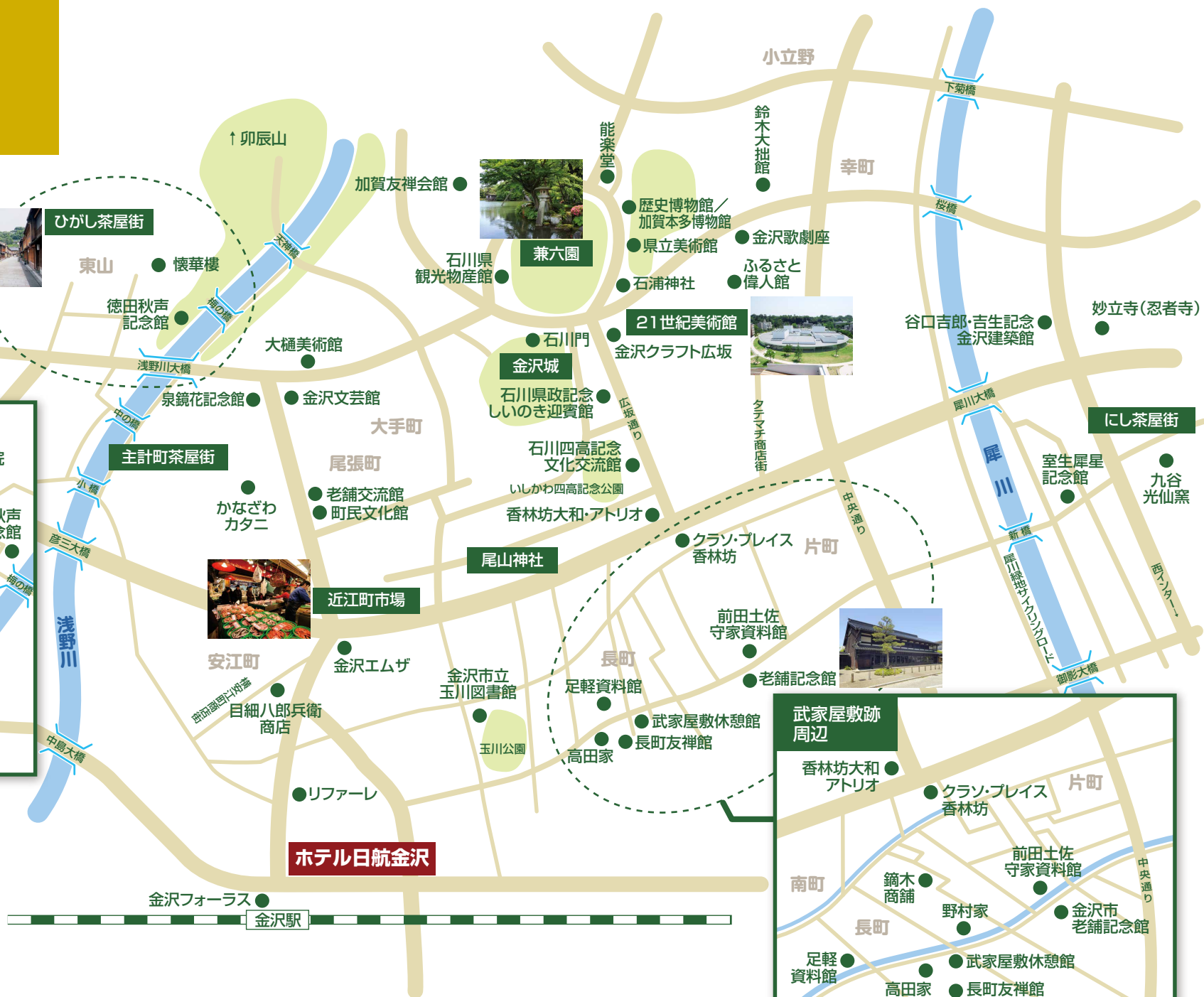


おもてなし
マップ



おすすめ 観光コース

金沢観光コース

ひがし茶屋街



ひがし茶屋街／文政3年加賀藩公認で誕生し、格子戸と石畳が続く金沢らしい風情が色濃く残されているエリア。江戸時代の茶屋内部を見学できるほか、町家を改装したショップも並びます。

兼六園



兼六園／日本三名園のひとつで、金沢を代表する観光地です。歴代の加賀藩主が長い年月をかけて造りあげた広大な庭園は、四季折々の景色を楽しむことができます。

金沢城公園



金沢城公園／国の重要文化財に指定されている「石川門」「三十間長屋」「鶴丸倉庫」や、復元された「菱櫓」「五十間長屋」「橋爪門続櫓」など、見どころの多いエリアです。

金沢21世紀美術館



金沢21世紀美術館／「まちに開かれた公園のような美術館」がコンセプトで、「まるびい」の愛称で親しまれている現代美術館です。館内は有料ゾーンと無料ゾーンに分かれています。

近江町市場



近江町市場／日本海の幸や加賀野菜が店頭に並び、料理人から主婦まで幅広い客層で賑わう「金沢市民の台所」と言われています。約180店舗が軒を連ねており、活気に溢れています。

武家文化周遊コース

兼六園周辺文化の森



兼六園周辺文化の森／兼六園を中心とする半径約1kmの範囲の中に、「国立工芸館」「石川県立美術館」「石川県歴史博物館」など数々の文化施設や公園緑地が整備されています。

兼六園・金沢城公園



鼠多門・鼠多門橋／2020年7月金沢城の西側に復元整備された、木型を鉛板で覆う鉛瓦の屋根と黒い海鼠漆喰が特徴の「鼠多門」、城内最大規模の木橋「鼠多門橋」が見られます。

鼠多門・鼠多門橋



尾山神社／加賀藩祖・前田利家公と正室お松の方を祀る神社。和洋の様式が用いられ、最上階にはめ込まれたギヤマンも美しい「神門」は、国の重要文化財にも指定されています。

尾山神社



長町武家屋敷跡界限／加賀藩士・中級武士が屋敷を構えていたエリア。屋敷を復元した建物や、加賀藩の武家文化をうかがわせる貴重な資料を展示した資料館もあります。

長町武家屋敷跡界限



犀川大橋／金沢城の西側を穏やかに流れる「犀川」にかかる橋。青色系統のグラデーションと紅柄格子をイメージした高欄が特長で、国の登録有形文化財にも指定されています。

犀川大橋



にし茶屋街／ひがし、主計町と並び茶屋街のひとつ。作家・島田清次郎が過ごしたお茶屋の跡地に建つ「金沢市西茶屋資料館」や、かつてのお茶屋を改装したショップ・カフェも。

にし茶屋街